

令和5年10月10日
国土交通大学校

ダム管理技術研修の研修員を募集します！【集合研修】

～ダムに携わる技術者として必要な最新の技術・知識が修得できます～

この研修では、ダムの管理に携わる国、地方公共団体等の職員を対象に、ダムの操作、関係法規、安全対策、土砂管理、再開発、維持管理、水源地対策、広報などのダムに関する幅広い最新の専門知識が学べます。

また、ダムの危機管理能力の向上を図るため、ダム管理実技研修用シミュレーターを使用して異常洪水時防災操作（ただし書き操作）の対応実習訓練や神奈川県にある宮ヶ瀬ダムでのダム施設の巡視・点検を実体験できる現地研修も行います。

さらに課題研究では、ダム管理に関する最新の課題について班別討議、全体討議を行ない、研修員間の情報交換を行います。地方公共団体職員の方々の積極的な参加を歓迎致します。

■ 研修内容

- ①ダム技術に関する体系的な知識の習得による事業執行能力向上
- ②危機管理対応としてのダム管理能力向上
- ③ダム施設等の維持管理に関する専門知識の修得

■ 対象者（定員24名）

国土交通省、他府省、都道府県、政令指定都市、独立行政法人等の技術系職員でダム管理及びダム事業に関する業務を担当する専門官、係長又は同等クラス。

■ 研修期間及び募集期間・場所・経費

令和6年1月16日(火)～令和6年1月25日(木) 計10日間

場所：国土交通大学校 小平本校

〒187-8520 東京都小平市喜平町2-2-1

経費・食費：1,550円/日 寮費：1,250円/日

テキスト代・実習教材費(予定)45,000円(いずれも税込み)

■ 募集期間 令和5年11月16日(木)まで

◎ダム実技用シミュレーターの実習

3人一組の班毎に実際に使われていたダムコ
ンで洪水時対応の操作訓練実習ができます。



全体討議の様子



募集状況については、国土交通大学校ホームページにも掲載しておりますので、ご覧ください。

(<https://www.col.mlit.go.jp/>)

研修参加者の声(R4年度)

- ・今まで携わってこなかった業務や、専門的な知識が必要な講義など、ダム管理業務に必要な知識を幅広く学べ非常に参考になった。(国職員)
- ・通常業務ではあまり触れられない堆砂や地滑り等の知識を得ることが出来た。(県職員)
- ・ダムは土木や建築、機械設備、電気設備などの複合施設であるため、様々な知識を習得、おさらいすることができた。(県職員)

【お問い合わせ先】

国土交通大学校建設部
建設第二科長 田島
教官 鬼頭

TEL 042-321-0645

FAX 042-321-8088

Mail col-kensetsu@gxb.mlit.go.jp